

御代田町立地適正化計画案 住民説明会 意見と回答

■住民説明会開催日時

令和5年3月2日（木）及び3月3日（金） いずれも午後6時30分から

■ご意見と回答

3月2日（木）

No	意見	町の回答
1	御代田町立地適正化計画の31ページの20年計画との記載あり。プロジェクトは第1段階から第3段階までであるが、それぞれいつ頃を予定しているのか。	一例になりますが、東原西軽井沢線の整備は令和5年度から着手します。第1期は令和9年度までを計画しております。第2段階、第3段階は、それ以降になります。駅前広場・駅舎など駅周辺の整備については、令和5年度から検討を始め、整備については、5年後の着手を目途としています。
2	① 雀ヶ谷に入っていく道路が拡張される計画がある。家の半分がセットバック部分にかかる家がある。なぜ、道路を拡張する必要があるのか。デメリットがあるから、拡張すると思うがそのデメリットを教えてください。 ② 道路沿いの住民のかたは了承されているのか。 ③ 計画がとん挫する可能性もあるのか。 ④ この道路について、サンラインから下ってくる車のスピードがかなり出ている。道路整備をした場合、もっと速度を出す車が増えると思う。スピードを落とすためのハンブを作るなど必要。子どもたちの安全性を高めることも考慮する必要がある。	① 町道三ツ谷清万線の道路については、片側歩道で2車線道路を計画しています。浅間サンラインからアクセスする補助幹線道路として使用されており、清万区の児童の通学路でもあるため、2車線化を行い、歩行者と車道を分離して安全性を高めていきます。町単独事業として予算が付いたので、令和4今年度から測量に入っています。 ② 令和4年8月25日に地権者や沿線住民のかたに向けて説明会をしました。その中で反対のかたもいました。測量して、どのくらい敷地にかかるのか等を調べて、個々に説明・対応していきます。 ③ 皆さんが、道路を広げてもらっては困るということであれば、そういったことも考えられます。計画道路の途中までの部分では、家屋に影響が少ないと思われる所から、進めていきたいと考えています。具体的な用地交渉などは、まだ進んでいません。 ④ 安全性を高めてもらいたいという話があれば、今後も検討してまいります。
3	コンパクトシティ構想はとても素晴らしいものと思っている。御代田町は、中心部に公共施設やショッピングセンターなどが集約されている。ただし、20年後を見据えた場合、住民は高齢化してくる。現在は、タクシー利用券などがあるが、それ以外にも検討が必要。住んでいるかたが高齢化して空き家になったり、一里塚では既に農耕地が休耕地になったりしている。細かい、課題の抽出ということはできているのか。	公共交通の確保について、課題として認識しており、令和5年度から検討していきます。
4	高齢化により農地の承継問題がある。20年間の構想プロジェクトを進めていく上で、ワークシートを作る必要があると思う。誰がいつまでに行うという責任範囲を見える化して、住民に説明する機会を設けてほしい。	それぞれの事業に対して、町民の皆様から意見をいただくことは必要と考えています。

注) 一部要約させていただいている箇所がございます。

■ご意見と回答

3月3日(金)

No	意見	町の回答
1	<p>① 立地適正化計画(案)27頁 火山災害想定エリアに御代田町役場が含まれているが、災害センターとしての機能を維持できないのではないかと。また、西軽井沢区民の避難経路も乏しいのが現状。</p> <p>② 太陽光が西軽井沢地区に集中しているが、今回の計画に触れていないのはおかしいのではないかと。</p> <p>③ アパートの乱立により、ごみ処理問題が増えているのでこの問題にも触れてほしい。また、アパートの入居者は区に入っておらず、区の高齢化により、出来る事業に限られ課題が多く存在する。こうした問題も本計画に取り入れてほしい。</p>	<p>① 国土交通省の浅間山直轄事業で砂防堰堤を建設中であり、完成すれば想定エリアが変わる可能性があります。また、栄町水原のしなの鉄道ガード下の改良には100億円近い費用がかかるため、東原西軽井沢線を避難路としても整備を進める計画としています。</p> <p>② 太陽光については本計画と切り離してお考えください。当町では、ガイドラインを制定し、厳しく制限しています。</p> <p>③ 長屋建住宅については、都市計画法による開発及び町の環境保全条例に規定する開発行為届において、ごみの集積方法等についても審査しています。また、開発事業者から地元区への加入を促進していただくよう開発申請時の説明書に記載しています。当町の人口は、社会的要因による増加が今後も見込まれるため、コミュニティ問題については、制度上、今回の計画に含めることはできませんが、区が抱える問題については、各担当課につなげます。</p>
2	<p>① 駅周辺の整備よりも子育てをしやすい視点を持ってほしい。道路整備についても、整備した後の児童の登下校の影響や安全性等、広い視点で計画を進めてほしい。また、意見の参画ができる場を設けてほしい。</p> <p>② 移住組からすると駅前整備については重要視しなくても良いのではないかとと思う。コロナ期間に移住した人限定で駅前整備の活用法に関するアンケートを実施してほしい。</p>	<p>① 駅の整備については、ワークショップにより意見を収集し、計画に反映していきます。また、道路整備においても説明会を実施するため、意見を提言していただくことは可能です。 ハードの整備については、「人」にも視点を当てて実施していきます。</p> <p>② 今後の事業実施の参考意見とさせていただきます。</p>
3	<p>① 今回アンケートの数が少なかった。本計画で最も大事な『住民の声』だと思う。意見の収集方法について検討してほしい。</p> <p>② 向原区と西軽井沢地区は開拓道路が多く、4m未満の道路が多く存在する。ついでには、4m幅員を確保することを優先してほしい。</p> <p>③ 高齢化が進んできている部分についても重要視していただき、車を持たず、移動手段がない方に公共交通の活用を施策してもらいたい。</p>	<p>① アンケートの収集方法については検討します。実施の際は、御協力をいただきますようお願いいたします。</p> <p>② 建築物の建築の際は、道路後退等で4m幅員が確保できるよう対応しています。</p> <p>③ 公共交通システムの構築は、課題であり、必要性を認識しております。</p>
4	<p>まちづくり基本計画(案)24頁 野生動物との共存・共生とはなんですか。</p>	<p>現在実施している鳥獣被害に対する対策等、継続して取り組むという趣旨です。</p>
5	<p>① まちづくり基本計画(案)29頁 美しい街並み景観の形成『街並み景観を誘導するガイドラインと協定』『美しい外構を形成するためのイメージ提供、講習』『浅間石など地元素材の活用』についてそれぞれ教えてほしい。</p> <p>② まちづくり基本計画(案)22頁 グリーン・ベイトなまちづくり取組についてだが、御代田町の景観を守るためには、全タイプを◎にするべきではないのか。自然が無くならないよう取り組んでほしい。</p>	<p>① 町内の大規模な宅地造成等について、町のモデルとなるよう事業者への町の方を伝えていきます。地元素材の活用は、その一例です。</p> <p>② 農村集落、街道沿い、まちなかといった居住タイプの特性を考慮して、特に重視したものを◎としています。</p>

No	意見	町の回答
6	まちづくり基本計画（案）及び立地適正化計画（案）どちらもハードウェアがメインとなり、ソフトウェアが弱い。ソフトウェアに具体例を盛り込むべき。	検討していきます。
7	都市計画区域外の住宅建築が多く、以前は自然豊かで別荘地の景観を成していたが、環境が大きく変化している。こうなると御代田町の魅力も減り、移住者は減っていく。本計画では、しっかり住民の意見を汲み取って反映してほしい。	本計画は、制度上、都市計画区域内を設定していますが、まちづくりの観点から都市計画区域外の集落等についても検討することとしています。
8	まちづくり基本計画（案）33頁 まちづくりの体制のイラスト内で、町民の意見の収集及び反映する場面が少なく見える。確実に町民の意見を収集し計画に反映してほしい。	御意見として参考にさせていただきます。

注) 一部要約させていただいている箇所がございます。